



備南東地区中学校新人体育大会



9月26日(土)～30日(水)に開催された「備南東地区中学校新人体育大会」に、野球部、バレーボール部、ソフトテニス部(男子・女子)が出場しました。

3年生が引退してから、各部とも夏休みや休日に練習を重ねてきました。野球部は玉島西中学校と、バレーボール部は連島中学校と合同チームを結成して参加しました。ソフトテニス部男子は個人戦に、女子は団体戦・個人戦にそれぞれ挑みました。惜敗した場面もありましたが、どの生徒も今後につながる貴重な経験を得ることができました。

今後も生徒たちが高い目標に向かって、日々の練習を積み重ねていけるように支えていきたいと思えます。保護者の皆様、温かいご声援をありがとうございました。

バレーボール女子

黒崎中の1年生は、2階のギャラリーから熱い声援を送り、その声援も後押しとなって、チームは県秋季大会出場を決めました。



野球

試合が進むにつれて雨脚が強まる厳しいコンディションの中、児島・郷内の合同チームと対戦しました。初戦敗退となりましたが、ベンチから声を掛け合い、互いをサポートしながら最後まであきらめずに戦いました。



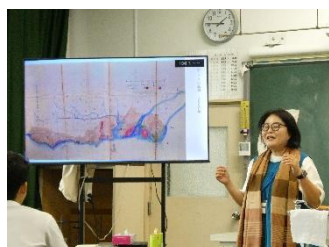
ソフトテニス(男子・女子)

2日間の順延に加え、雨が降る厳しいコンディションの中での試合となりましたが、男女ともに一人ひとりが今できる最高のパフォーマンスを発揮しました。女子団体戦は、倉敷第一中と対戦しましたが、惜しくも初戦敗退となりました。



9/29(火)出前講座(①玉島の水害について②進路について)

9月29日(火)に、2・3年生を対象に、出前講座を実施しました。今回は、岡山理科大学の徳澤先生、林先生をお招きし、「玉島で起きた過去の水害について」と「進路(「すき」から広がる未来の仕事)について」のお話をいただきました。地域を知り、自分自身の将来について考える貴重な時間となりました。



干拓以前の玉島周辺